

# 特定行政庁より報告を受けた建築物における事故の概要

(平成22年12月1日～)

※前回部会において調査終了とされたものを除く

## 特定行政庁より報告を受けた建築物事故の概要

(平成22年12月1日～平成27年8月31日)

| 事故内容   | 平成22年度 |                 | 平成23年度 |                 | 平成24年度 |                 | 平成25年度 |                 | 平成26年度 |                 | 平成27年度 |                 |
|--------|--------|-----------------|--------|-----------------|--------|-----------------|--------|-----------------|--------|-----------------|--------|-----------------|
|        | 事故件数   | 被害者あり<br>(うち死亡) | 事故件数   | 被害者あり<br>(うち死亡) | 事故件数   | 被害者あり<br>(うち死亡) | 事故件数   | 被害者あり<br>(うち死亡) | 事故件数   | 被害者あり<br>(うち死亡) | 事故件数   | 被害者あり<br>(うち死亡) |
| 部材の落下  | 5      | 3(0)            | 16     | 9(0)            | 13     | 7(0)            | 5      | 3(0)            | 7      | 2(0)            | 2      | 0(0)            |
| 壁タイル等  | 3      | 1(0)            | 10     | 3(0)            | 6      | 2(0)            | 3      | 3(0)            | 6      | 1(0)            | 2      | 0(0)            |
| 天井     | 1      | 1(0)            | 4      | 5(0)            | 4      | 3(0)            | 2      | 0(0)            | 0      | 0(0)            | 0      | 0(0)            |
| 看板     | 1      | 1(0)            | 1      | 1(0)            | 2      | 2(0)            | 0      | 0(0)            | 1      | 1(0)            | 0      | 0(0)            |
| テラス等   | 0      | 0(0)            | 1      | 0(0)            | 1      | 0(0)            | 0      | 0(0)            | 0      | 0(0)            | 0      | 0(0)            |
| 転落     | 3      | 3(1)            | 4      | 4(3)            | 5      | 9(2)            | 1      | 1(0)            | 2      | 2(2)            | 1      | 4(1)            |
| ドア・門   | 0      | 0(0)            | 1      | 1(0)            | 2      | 2(0)            | 1      | 1(0)            | 0      | 0(0)            | 0      | 0(0)            |
| シャッター  | 1      | 1(1)            | 2      | 2(2)            | 2      | 2(2)            | 0      | 0(0)            | 1      | 2(0)            | 0      | 0(0)            |
| 工事現場   | 1      | 0(0)            | 9      | 7(0)            | 3      | 2(0)            | 3      | 1(0)            | 5      | 3(1)            | 2      | 2(1)            |
| 自走式駐車場 | 0      | 0(0)            | 2      | 1(1)            | 2      | 4(0)            | 0      | 0(0)            | 0      | 0(0)            | 0      | 0(0)            |
| ガラス    | 0      | 0(0)            | 1      | 1(0)            | 1      | 1(1)            | 0      | 0(0)            | 0      | 0(0)            | 0      | 0(0)            |
| 倒壊     | 0      | 0(0)            | 1      | 2(1)            | 2      | 4(0)            | 0      | 0(0)            | 1      | 0(0)            | 0      | 0(0)            |
| その他    | 0      | 0(0)            | 0      | 0(0)            | 1      | 0(0)            | 2      | 0(0)            | 0      | 0(0)            | 0      | 0(0)            |
| 合計     | 10     | 7(2)            | 36     | 27(7)           | 31     | 31(5)           | 12     | 6(0)            | 16     | 9(3)            | 5      | 6(2)            |

注1) 「平成22年度」は、平成22年12月1日から平成23年3月31日までの件数等である。

※ 特定行政庁等から情報提供があった建築物に関する事故であって、社会資本整備審議会建築分科会建築物等事故災害対策部に報告された事故の概要を掲載(平成27年8月31日までに報告された事故の概要を掲載)

## 1. 事故内容:部材の落下

1-1:前回の部会までに報告し、調査が終了していなかった事故

| 発生年月日     | 発生場所  | 建築物用途   | 状 況   | 被害の程度 | 調査の状況・事故原因  | 再発防止策  |
|-----------|-------|---------|---|-------|---|--|
| H27/02/15 | 北海道内  | 飲食店     | 外壁に緊結された看板の一部(縦30cm×横142cm×奥行30cm、取付高さ約15m)が落下し、歩道を通行していた歩行者の頭部に当たった。 | 重傷1名  | ○特定行政庁において調査を実施。<br>○看板のベースプレートとアングル枠を溶接していた部分が腐食したことにより強度が低下し、事故当時吹いていた強風により落下した可能性が考えられる。 | 調査中<br>○落下した北側看板及び同型の西側看板は撤去済み。<br>○取付ボルト、アングル等に錆、腐食のあった看板を追加撤去済み。<br>○その他の看板等については外壁改修工事と併せて補修予定。<br>○国土交通省から特定行政庁に対して、広告板の状況調査の実施及び必要な是正指導を依頼。 |
| H27/03/19 | 神奈川県内 | 店舗、事務所  | 8階ベランダ底の外装タイルの一部(約1m×2m)が、鉄骨下地と共に落下した。                                | 軽傷1名  | ○特定行政庁において調査を実施。<br>○外装タイルの下地部分の鉄骨の腐食が原因と考えられる。   | ○飛散防止ネット設置。<br>○外装改修工事実施。  |
| H27/03/22 | 京都府内  | 事務所併用倉庫 | 外壁の4階窓上からパラペットまでの部分が、全幅にわたり落下し、駐車車両3台及びカーポートを破損した。                    | なし    | ○特定行政庁において調査を実施。<br>○老朽化に伴う下地材の腐食。  | ○2階から4階の腰壁部のタイル外壁を撤去し、鋼板スパンデル材に貼り替え。   |

1-2: 前回の部会以降に追加した事故

| 発生年月日     | 発生場所 | 建築物用途       | 状 況  | 被害の程度 | 調査の状況・事故原因  | 再発防止策                        |
|-----------|------|-------------|--|-------|---|------------------------------|
| H27/04/17 | 北海道内 | 共同住宅        | 5階のベランダから、防護柵(縦約95cm×横約470cmのアルミ製の枠にガラスがはめ込まれたもの)が、歩道上に落下していた。 | なし    | ○特定行政庁において調査を実施。<br>○長期にわたる強風や振動等により、防護柵の端部を固定した部材のねじが緩み、事故当時吹いていた強風にあおられた際、柱を固定していた金物が破断し、倒壊した可能性が考えられる。 | ○既設防護柵をすべて撤去し、新たに格子状の防護柵を設置。 |
| H27/05/28 | 大阪府内 | 共同住宅、事務所、倉庫 | 6階建てビルの外壁モルタル(横3m×縦5m)が落下し、隣地の家屋の屋根、塀の一部、散水栓の水道管が破損した。         | なし    | ○特定行政庁において調査を実施。  | 調査中                          |

## 2. 事故内容:転落

### 2-1: 前回の部会までに報告し、調査が終了していなかった事故

| 発生年月日     | 発生場所 | 建築物用途 | 状 況  | 被害の程度 | 調査の状況・事故原因                           | 再発防止策                              |
|-----------|------|-------|--|-------|--------------------------------------|------------------------------------|
| H26/06/20 | 岩手県内 | ホテル   | ホテルの7階客室において、客室の窓（床から窓台までの高さ40cm、有効開口幅22.5cm）から3階の屋根部分に転落した。 | 死亡    | ○特定行政庁において調査を実施。<br>○建築基準法上の基準不適合なし。 |                                    |
| H26/12/12 | 東京都内 | 飲食店   | 9階のトイレ個室にある外部に面した扉から隣地の建物との間に転落した。                           | 死亡    | ○特定行政庁において調査を実施。                     | 調査中<br><br>○外部に面した扉のあるトイレ個室を使用禁止中。 |

### 2-2: 前回の部会以降に追加した事故

| 発生年月日     | 発生場所 | 建築物用途    | 状 況  | 被害の程度        | 調査の状況・事故原因       | 再発防止策 |
|-----------|------|----------|--|--------------|------------------|-------|
| H27/08/14 | 山口県内 | 貸店舗(飲食店) | 2階共用廊下において、複数名がもみ合ったところ、手摺が脱落し4名が落下した。うち1名が死亡、3名が負傷した。 | 死亡1名<br>重傷3名 | ○特定行政庁において調査を実施。 | 調査中   |

### 3. 事故内容: 工事現場

#### 3-1: 前回の部会までに報告し、調査が終了していなかった事故

| 発生年月日 | 発生場所 | 建築物用途 | 状況 | 被害の程度 | 調査の状況・事故原因 | 再発防止策 |
|-------|------|-------|----|-------|------------|-------|
| 該当なし  |      |       |    |       |            |       |

#### 3-2: 前回の部会以降に追加した事故

| 発生年月日     | 発生場所 | 建築物用途 | 状況  | 被害の程度 | 調査の状況・事故原因  | 再発防止策   |
|-----------|------|-------|---|-------|---|---|
| H27/04/21 | 沖縄県内 | 店舗    | 17階で解体したコンクリート塊をエレベーターの昇降路を通して落下させ、下階で粉砕していたが、何らかの要因で落下させたコンクリート塊が転がり、重機オペレーターであった被害者が挟まれた。               | 死亡    | ○特定行政庁において調査を実施。<br>○コンクリート塊を落下させる際、上下階間で連絡を取り安全確認を行っていたが、事故の原因については不明。                                   | ○落下作業周辺に侵入禁止用のバリケードを設置。<br>○落下物の転がり防止措置。<br>○休憩所等の移設。 |
| H27/06/20 | 東京都内 | 専用住宅  | 3階建専用住宅の外壁及び屋根の補修工事のために設けた、外部足場の撤去作業中に、最上段の足場に一時置きしたジョイント材が振動で落下、1段下の足場に当たり隣接敷地内に落下した。その際、被害者の頭部に当たり負傷した。 | 軽傷1名  | ○特定行政庁において調査を実施。<br>○ジョイント材を足場上に一時置きした。<br>○補修工事中に足場を覆っていたシートを、足場解体前に外した。<br>○危険区域を設定し、人が近づけないようにしていなかった。 | ○落下危険区域を設定し、バリケードの設置と誘導員の配置を実施。<br>○足場板の上に物を置かないよう指導。 |